

# 第15回 全日本大学フットサル大会 京都府大会実施要項

## 1. 名称

第15回全日本大学フットサル大会 京都府大会

## 2. 主催

一般社団法人京都府サッカー協会 フットサル委員会

## 3. 日程

2019年6月1日(土)

## 4. 会場

京都大学体育館

〒606-8301 京都府京都市左京区吉田泉殿町

TEL 075-753-2574

## 5. 参加資格

- (1) 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「本協会」とする)に「フットサル1種」、または「サッカー1種」の種別で加盟登録したチーム(準加盟チームを含む。)に所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。
- (2) 前項のチームに所属する単一の大学(大学院生を含む)・短大に在学している選手であること。男女の性別は問わない。
- (3) 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
- (4) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。
- (5) 選手および役員は、本全国大会において複数のチームで参加できない。

## 6. 大会形式

参加チーム数によってトーナメント戦または総当たり戦を行う。

総当たり戦の場合、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。

勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし勝点合計が同じ場合は以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
  - (ア) 警告1回1ポイント
  - (イ) 警告2回による退場1回3ポイント
  - (ウ) 退場1回3ポイント
  - (エ) 警告1回に続く退場1回4ポイント
- ⑦ 抽選

## 7.競技会規定

大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会「フットサル競技規則」による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。

(1)ピッチサイズ:40m×20m(会場都合により変更の可能性あり)

(2)使用球:フットサル4号ボール

(3)競技者の数

- ・競技者の数:5名
- ・交代要員の数:9名以内
- ・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内
- ・チーム役員の数:3名以内

(4)競技者の用具

① ユニフォーム:

- (ア)本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- (イ)フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副とも必ず携帯すること。
- (ウ)チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- (エ)フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- (オ)シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも背番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- (カ)選手番号については1から99までの整数とし0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付ける事。
- (キ)ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただしユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- (ク)その他のユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規程に則る。

② 靴:キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの(スパイクシューズおよび靴底が着色された物は使用できない)

③ ビブス:交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

④ すね当て:着用のこと

(5)試合時間(参加チーム数によって変更の可能性がある)

(ア) トーナメント戦または総当たり戦、24 分間(前後半各 12 分間)のプレイングタイム、  
ハーフインターバル: 7 分間

決勝戦:24 分間(前後半各 12 分間)のプレイングタイム、  
ハーフインターバル: 10 分間

※各チームは 1 日当たり 3 試合迄とする。

(イ)トーナメント戦の試合勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)、  
PK 方式により勝敗を決定する。

PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

## 8.懲 罰

(1)本大会の予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

(3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

(4) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回のとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。

(5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。  
本大会の規律委員会の委員長は、京都府サッカー協会の規律委員長とする。

## 12. 参加申込

(1) 1 チームあたり 24 名(選手 20 名、役員 4 名)を上限とし、選手は所属する京都府サッカー協会の承認を得なければならない。

(2) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。

(3) 申込締切日:2019 年 5 月 20 日(月)12:00 (申込書に記入のうえ FAX とメールにて申込)

(4) 前項の申込締切日以降の参加申込は受け付けない。

(5) 大会登録票を京都府サッカー協会宛へ 5 月 24 日迄に郵送とメールにて提出すること。(当日消印有効)

## 13. 選手証

各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

#### 14. 参加料

1 チーム 10,000 円

郵便局【ゆうちょ銀行】振込口座:00900-5-127502

加入者名:一般社団法人京都府サッカー協会

注意事項 郵便局窓口の払込取扱票(通信欄)に下記の事項を記入してください。

① 通信欄の払込科目 (第15回全日本大学フットサル京都府大会参加費)

② 通信欄の下にチーム名、代表者氏名、振込者氏名

※参加費申込期日までにお振込み下さい。【5月24日(月)締切り】

#### 15. 表彰

優勝のチームを表彰する。

優勝のチームは、**第15回全日本大学フットサル大会関西大会**出場権が与えられる。

(関西大会 2019年7月28日(日)開催 : 島津アリーナ/京都府)

優勝のチームは、2020年度全日本フットサル選手権京都府大会シード権1が与えられる。

#### 16. 組合せ

参加申し込み締め切り後、京都府サッカー協会において抽選を行い、決定する。

#### 17. 傷害補償

不慮の事故に備え、各チーム必ずチームの責任において傷害保険に加入すること。

#### 18. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

#### 19. その他

第1試合目は試合時間30分前に両チームの代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを行う。第2試合目以降は前の試合前半終了後に本部前で行う。

- ① 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5またはその時点のスコアがそれ以上であれば
- ② そのスコアで敗戦したものとみなし、そのチームの成績を抹消する。  
チームは大会役員および本大会会場関係者の指示に必ず従うこと。
- ③ チームの当該担当試合について、マルチボール係4名、TK記録員3名を出すこと。  
(1日2試合開催の場合。それ以外は協会より派遣する)
- ④ 参加チームと選手は、日本サッカー協会の基本規程および付属する諸規程(ユニフォーム規程等)を順守しなければならない。詳細については、日本サッカー協会ホームページを参照すること。(http://www.jfa.jp/)
- ⑤ 実施要項に記載のない事項については京都府サッカー協会フットサル委員会にて決定する。